

北欧特許庁と米国，特許審査ハイウェイ試行開始

2011年6月27日

JETRO デュッセルドルフ事務所

北欧特許庁（NPI）は、6月17日、米国特許商標庁（USPTO）との間で7月1日から特許審査ハイウェイ（PPH: Patent Prosecution Highway）の試行を開始する旨、プレスリリースを行った。試行期間は2012年6月30日までとされているが、申請件数等に応じて1年間以内での延長または早期の中止の可能性もある。

NPIは、アイスランド、デンマーク、ノルウェーの締約国によって設立された国際機関であり、主にPCTの国際調査機関および国際予備審査機関として活動している。欧州特許庁のように各締約国内での権利付与に関して審査を行う地域段階としての機能を有していないことから、本試行においては、NPIからUSPTOへの一方通行のPCT-PPHとして実施されることになる。つまり、NPIによって作成された見解書や国際予備審査報告が肯定的である場合に、USPTOにおいて対応する出願のPPH申請を行うことができるものの、USPTOの審査結果をもとにNPIに対してPPH申請を行うことはできない。

NPIにとってのPPH合意は、今回が初めて。

－ NPIによるプレスリリースは、以下参照 －

[Patent Prosecution Highway Pilot](#)

－ USPTOによるプレスリリースは、以下参照 －

[USPTO and the Nordic Patent Institute to Partner on Patent Prosecution Highway Pilot Based on Patent Cooperation Treaty Work Products](#)

(以上)